

平成 29 年 9 月吉日
和歌山糖尿病地域連携研究会代表世話人
和歌山ろうさい病院 南條 輝志男

謹啓

初秋の候、先生におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて「第 9 回和歌山糖尿病地域連携研究会」を下記の要領で開催する運びとなりました。
ご存知のように、現在、わが国では糖尿病に対する対策が国の重要課題の一つとなっ
ています。特に、糖尿病による血管合併症は患者の QOL を著しく低下させるとともに医療経済的
にも大きな負担を社会に強いています。このような状況を打開するために、平成 28 年 4 月に日
本医師会、日本糖尿病対策推進会議、厚生労働省の 3 者の合同で「糖尿病性腎症重症化予防
プログラム」が発表されました。本県でも同プログラムをもとに「和歌山県糖尿病性腎症重症
化予防プログラム」を策定、今後、糖尿病性腎症重症化予防事業が展開される予定となってい
ます。糖尿病性腎症重症化予防事業の成功のためには、これまで以上に、行政、医師会、地域
の中核病院、栄養士会などの連携が重要になってくることから、今回の研究会では、各々の関係
者からご意見を頂戴する予定です。
つきましては、ご多忙中のところ誠に恐縮に存じますがご参加を賜りますようお願い申し
上げます。

謹白

-----プログラム-----

【情報提供】15:10～15:25 大日本住友製薬株式会社

【開会の挨拶】15:25～15:30 和歌山県立医科大学 内科学第一講座教授 赤水 尚史先生

【話題提供】15:30～16:00

『 糖尿病診療における最近の話題 』

座長： 済生会和歌山病院 副院長 英 肇先生

1. 新しいグルコースモニタリングシステムを用いた糖尿病診療
公立那賀病院 内科 川嶋 弘道先生
2. 糖尿病診療における GLP-1 アナログの位置づけ
日本赤十字社和歌山医療センター 糖尿病・内分泌内科 廣島 知直先生

【教育講演】16:00～16:30 座長：公立那賀病院 名誉院長 近藤 溪先生
『 これだけは知っておきたい糖尿病診療のポイント 』
和歌山県立医科大学 内科学第一講座 松野 正平先生

【コーヒープレイク】16:30～16:40

【特別講演】16:40～17:40 座長：和歌山ろうさい病院 病院長 南條 輝志男先生

『 糖尿病性腎症重症化予防プログラムへの取り組み 』

あいち健康の森健康科学総合センター センター長

厚生労働科学研究

「糖尿病性腎症重症化予防プログラムの開発のための研究」班長 津下 一代先生

【シンポジウム】17:40～18:40

『 糖尿病性腎症重症化予防を目指した地域連携 』

座長：日本赤十字社和歌山医療センター 糖尿病・内分泌内科 井上 元先生

座長：和歌山県立医科大学 内科学第一講座 古田 浩人先生

1. Overview

和歌山県における糖尿病性腎症重症化予防事業の現状

和歌山県立医科大学 内科学第一講座 古田 浩人先生

2. 総合討論

和歌山県福祉保健部 野尻孝子先生

和歌山県医師会 坂本健一先生

和歌山市健康局保健所長 永井尚子先生

和歌山県栄養士会 岡井明美先生

あいち健康の森健康科学総合センター 津下一代先生

【閉会の挨拶】18:40～18:45

和歌山県医師会内科医会会長 西谷 博先生

*研究会終了後、情報交換の場をご用意しております